

新型コロナウイルス感染症患者の発生および患者の死亡について

本日、大阪府において、新型コロナウイルス感染症の感染が以下のとおり確認されましたので、お知らせします。
なお、これまでに発表した事例について、重複事例が3件、下記のとおり判明しましたので、累計より差し引きます。

公表日	年代	性別	市町村別陽性者発生状況	クラスター等の発生状況
令和4年2月1日	40	女	豊中市	感染経路不明
令和4年2月2日	40	男	豊中市	感染経路不明者の濃厚接触者等
令和4年2月3日	10	男	豊中市	感染経路不明

また、6月9日に発表しました内容に、一部修正がありましたので、下記のとおり、訂正します。

<訂正前>

- 前日届出された新規陽性者の状況（前日24時まで）
未就学児 100
30代 229

<訂正後>

- 前日届出された新規陽性者の状況（前日24時まで）
未就学児 101
30代 228

【報道機関の皆様へ】

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため医療機関への取材や、施設に対する風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

5 市町村別陽性者発生状況（前日24時まで）

市町村	発患者数	累計
大阪市	478	360,364
堺市	142	81,331
岸和田市	27	22,418
豊中市	67	40,182
池田市	13	9,460
吹田市	63	37,891
泉大津市	15	8,179
高槻市	32	30,942
貝塚市	7	9,021
守口市	28	15,397
枚方市	50	36,320
茨木市	42	27,706
八尾市	22	28,497
泉佐野市	9	9,732
富田林市	11	10,572
寝屋川市	38	23,468
河内長野市	5	8,515
松原市	31	12,375
大東市	23	12,931
和泉市	19	18,757
箕面市	27	12,992
柏原市	9	6,283
羽曳野市	14	11,081
門真市	18	12,709
摂津市	11	9,240
高石市	8	6,065
藤井寺市	2	6,562
東大阪市	105	58,088
泉南市	10	5,147
四條畷市	5	5,653
交野市	12	7,684
大阪狭山市	9	5,846
阪南市	1	4,155
島本町	3	2,770
豊能町	6	1,031
能勢町	1	487
忠岡町	1	1,914
熊取町	5	4,457
田尻町	0	728
岬町	1	1,137
太子町	2	1,116
河南町	0	1,291
千早赤阪村	0	371
大阪府外	41	24,275
調査中	1	6,533
合計	1,414	1,001,673

※上記には集団発生による陽性者を含む。

【別紙】 1 週間のクラスター等の発生状況

(毎週水曜日に公表)

(直近 1 週間は、6月13日 (月) ~ 6月19日 (日) を集計)

分 類	第 6 波 施設数 累計		第 6 波 陽性者数 累計	
	直近 1 週 ※1		直近 1 週 ※2	
飲食・イベント等関連	0	14	0	135
医療機関関連	4	264	47	6,524
高齢者施設関連	16	786	123	13,110
障がい者施設関連	3	192	26	2,675
大学・学校関連	2	196	17	2,010
児童施設関連	0	234	0	3,217
企業事業所関連	0	27	0	452
その他	0	11	0	212

※1 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の件数。

※2 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の陽性者数。

(過去に公表済み施設の陽性者数の変動は、この欄の人数には含まれない。このため、前週公表分の累計人数に、今週の「直近 1 週」人数を加算しても、今週の累計人数とは必ずしも一致しない)

【別紙】 行政検査・抗原キット定期検査・自費検査・無料検査の1週間の検査件数等

(毎週水曜日に公表)

<対象期間：6月13日（月）～6月19日（日）>

■ 行政検査（抗原キット定期検査を除く）

対象期間に公表した行政検査件数	対象期間の新規陽性者数	陽性率
82,992 件	7,664 名	9.2 %

■ 行政検査（抗原キット定期検査）

高齢者施設等（入所系・居住系）の従事者等に対する抗原キット定期検査で実施された対象期間中の検査件数

抗原キット定期検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
125,336 件	41 名	0.03 %

■ 自費検査

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した対象期間中の検査件数

自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
2,547 件	65 名	2.6 %

■ 無料検査

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された対象期間中の検査件数

	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
VTP等 ^{※2}	3,377 件	20 名	0.6 %
一般検査 ^{※3}	35,319 件	455 名	1.3 %
合計	38,696 件	475 名	1.2 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。)

※2 ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業

※3 感染拡大傾向時の一般検査事業

【別紙】大阪府内におけるオミクロン株の亜系統の検出について

大阪府内において、ゲノム解析の結果、以下のとおりオミクロン株の亜系統が検出されました。

(毎週水曜日に公表)

令和4年6月20日（月）現在 系統名	陽性判明日		累計
	5月	6月	
BA.2.12.1系統	1	0	1
BA.4系統	0	0	0
BA.5系統	0	2	2
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	4	0	4

※新たに検出された「BA.5系統」については、1件は海外渡航歴あり、もう1件は海外渡航歴及び海外渡航歴のある陽性者との接触はなし

※新たに検出された「BA.1系統とBA.2系統の組換え体」4件については、海外渡航歴及び海外渡航歴のある陽性者との接触はなし

<参考>

国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第17報）」

○BA.2.12.1系統

- ・ BA.2系統に比べて、25%程度の感染者増加の優位性が示唆されている。
- ・ 既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.4系統及びBA.5系統

- ・ 既存のオミクロン株に比べて、感染者増加の優位性が示唆されている。
- ・ 既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.1系統とBA.2系統の組換え体

- ・ 既存のオミクロン株に比べて、感染性や重症度等の影響は明らかになっていない。